



片山かおるの ちょっとカエル通信

78号



おとな子どももいっしょに育つ町にしよう

小金井市議会議員

発行日：2018年6月4日

市民といっしょにカエル会 会派ニュース

発行・連絡先：小金井市議会「市民といっしょにカエル会」 小金井市本町6-6-3

新庁舎と新福社会館、 ほんとにできるの？



2018年第2回定例会が始まりました
(6/1 から 6/25 まで)

◇新庁舎と新福社会館の基本設計費（7377万5000円）が補正予算で示されました。

本来は当初予算で計上すべきだった経費です。設計業者は公開プレゼンで選考するそうですが、今回の設計予算が可決されるかどうか危うくなっています。

全体の配置についても、新庁舎と新福社会館を単体建設にするか複合にするか、議会全体の同意が取れていないこと、建築費用全体が100億円近くに膨れ上がっている中、建築管理（5948万7000円）を外部委託することなどが問題としてあげられています。

市長からは全員協議会の開催を求められたので、開催日時等について議会の中で協議をしています。

疑問① ... 竣工までのスケジュールに無理があります。工期短縮により建設費がさらに膨らまないでしょうか。

疑問② ... L字型のCre-2案を市は基本にしていますが、将来的にレイアウト変更しやすいC-2案等も再検討すべきではないでしょうか。

疑問③ ... 清掃関連施設を暫定的に移動して仮処理施設を借り上げ（6年で1億6783万5000円）、敷地内の樹木は全て伐採（588万8000円）となります。緑と水を大事にする小金井とは思えないやり方です。貴重な樹木はできるだけ残し、清掃関連の暫定施設計画は見直すべきです。

疑問④ ... 新福社会館のレイアウトが当初案より大きく変更され、関係団体と意見交換会（6万7000円）を開きますが、最終的に設計者任せといった答弁が出ています。本来は早急に、公民館本館や図書館の将来像を示すべきです。

『障害のある人もない人も共に学び共に 生きる社会を目指す小金井市条例』 をみんなの条例に! (6/13 厚生文教委員会)

この間、厚生文教委員会では、4/12に自立支援協議会の委員を講師に勉強会。4/26と5/9の委員会で二つの区分に分けて審議。5/18には八王子市の条例の視察をし、修正案の調整に入りました。5/29と5/31に協議しています。障がいへの理解や社会的障壁の除去が重要だといった教育が子どもたちに行われること、差別の定義にある「正当な理由なく」といった文言を削除することなどの修正案が出ています。6/2には一般市民に呼びかけ意見交換会を行いました。より良い条例にして議決したいものです。そして何より、条例ができた後の市の取り組みが重要です。議会運営委員会で、議員研修会の一つとして、障害平等研修など、差別解消に取り組む研修を提案しました。

障害のある人もない人も共に
学び共に生きる社会をめざす
小金井市条例（案）に関する

ご意見を聴かせてください

小金井市議会
厚生文教委員会有志との

意見交換会

みんながこの街で、互いの違いを認め合いながら
ともに生きるために差別をなくす条例を作っています。

障害者権利条約の批准、障害を理由とする差別の排除の促進に関する法の施行に基づき、小金井市で多岐の施策を推進して取り組んでいます。この条例が制定・施行されることにより、差別をなくすことが期待されます。皆さんの声やご意見が、条例の制定・施行に大きく影響を及ぼします。ぜひご意見を伺いたいです。どんな条例になるのか、皆さんの声をお聞かせください。

とくところ

参加無料
誰でも
参加OK

6月2日(土)
18:00~20:00

場所：前原暫定集会施設A
小金井市前原3-33-27
JR武蔵小金井駅南口徒歩5分 徒歩通り
○事前登録、1000円～2000円
○議案審議の参考とするため、
記録を残させていただきます。

主催 小金井市議会厚生文教委員会有志
本大会 042-326-9022
問合せ 042-326-3132



意見交換会のチラシ
(上)と会場のようなす

片山かおるの一般質問

(6/11[月]10:00~)



1. 公文書管理条例を作ろう

国では森友・加計学園問題、自衛隊日報問題など、公文書の廃棄、改ざんが大きな問題になっています。市民の知る権利を侵害し、公の信頼を失う重大な問題。市でも政策決定過程の文書が残っていないことがあります。新庁舎建設に向けて大幅な文書削減が進められる中、市の文書保存について問います。

- 1) 市の文書作成、保存、管理の状況、廃棄の基準について
- 2) 電子文書保存とHP情報の保存について
- 3) 保存年限の検討と政策決定過程文書の永年保存について
- 4) 公文書管理条例、公文書館を検討しないか

2. 新教育長の見解を問う

4月から就任した新教育長に、学校教育、子どもの権利、社会教育、教育と福祉の連携の重要性など、教育分野全般への考え方を問います。

- 1) 新学習指導要領と道徳の教科化について
- 2) 不登校の子ども居場所と「みんなの学校」について
- 3) 子どもの権利について
- 4) 社会教育と福祉の連携、公民館の必要性について

3. 市役所に警察を介入させるべきではない

市役所で市民が大声を出した、騒いだ、居座ったことに対して警察を呼ぶ事件がありました。福祉保健部に用事がある障害者の足が遠のいていかないでしょうか。とても差別解消条例を作ろうとしている自治体の対応とは思えません。差別解消法には抵触しないでしょうか。

- 1) なぜ市役所が警察を呼ぶことになるのか
- 2) 措置入院となった際、また、退院後の地域支援における市役所の対応について

福島県でのモニタリングポスト
継続配置を求める意見書
を作ります

原子力規制委員会は、福島県内に配置しているモニタリングポストを撤去する方針を決めました。地元住民や自治体の意向を無視しての決定です。廃炉が終わらず事故や天災によって放射性物質が拡散することは、十分あり得ます。オリンピック前に、福島では何もなかったように見せたいのでしょうか。

そのほか、小金井市内で憲法9条改憲阻止の署名運動をしていた市民が警察に不当連行された事件について、表現の自由を脅かす不当連行に抗議する決議を検討中です。

会派解散と新会派「市民といっしょにカエル会」結成のお知らせ

2月に同会派の坂井えつ子議員から、会派を解消して1人会派で活動したい、という申し入れがありました。私たちはこれまで「市民自治こがねい」というグループで、市民と共に議会活動を行ってきました。会派を解消する理由が私には納得できず市民に説明できないと考え、会派を解消しない方策を提案してきましたが、残念ながら受け入れられませんでした。

6月1日に「緑・市民自治こがねい」を解散し、新会派の結成届を出しています。「市民自治こがねい」の共同代表、運営委員からは外れ、距離をおくこととなります。

今後の議会活動をどのように行うか、まだ不確かなところがありますが、市民と協議を進めています。新たに広く市民への協力を呼びかけ、共に市政について考え、議会を通して政策を提言していきます。

◇議案検討会のお知らせ◇

これまで「市民自治こがねい」運営委員会や会派内で行っていた議案検討を、より広い市民に呼びかけて行います。6月10日(日) 18:00~20:00 市民交流スペース カエルハウスにて、開催します。ぜひご参加ください。特に、新庁舎と新福祉会館の建設計画について、ご意見を伺いたいと思っています。

議会日程

6/1(金) 本会議初日
6/5(火)7(木)8(金)11(月) 一般質問(片山は11日の10:00)
6/12(火) 議会運営委員会
6/13(水) 厚生文教委員会
6/14(木) 建設環境委員会
6/15(金) 総務企画委員会
6/18(月) 予算特別委員会
6/19(火) 庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会
6/20(水) 行財政改革推進調査特別委員会
6/21(木) 予備日
6/22(金) 議会整理日
6/25(月) 最終日 本会議

*詳しくは議会事務局まで(042-387-9947)
(原則は10:00から始まります)

片山かおるプロフィール

1966年生まれ。厚生文教委員、議会運営委員、庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員。国民健康保険運営協議会委員。片山かおるといっしょにかえる小金井の会、放射能問題に取り組む親たちと共に活動中。全国フェミニスト議員連盟、市民自治をめざす三多摩議員ネット、「原発事故子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟、「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワークなどに参加。

◇片山かおる 連絡先◇

小金井市中町4-17-11 TEL:042-316-1511
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net
ツイッター、フェイスブックは「片山かおる」で検索!

●ご意見、ご感想をお寄せください